

マルセイユ 2024 年 7 月 30 日

[プレスリリース]

公益財団法人 日本セーリング連盟

日本勢、苦戦

スキフ種目・田中／永松組は暫定 14 位

ウインドサーフィン種目・富澤選手は 15 位



風下マークへ向かう田中／永松組 ©JSAF/JUNICHI HIRAI（写真転用禁止）

レース 3 日目。今日のマルセイユはいい風が吹きました。レース海面によって違いはありますが、概ね南東の風 15～20 ノットで、予定されていたレースが順調に行われ、スキフ種目は男女 3 レースずつ、ウインドサーフィン種目は男女それぞれ 5 レースを実施。レースを重ねる毎に国際大会で実績ある選手たちが力を発揮し、順位を上げてきました。

昨日までメダルレース圏内にいた女子スキフ種目 49erFX 級の田中美紗樹／永松瀬羅組は、今日のコンディションに苦戦し 14 位、16 位、19 位で、暫定 14 位に順位を下げました。第 9 レースは途中まで船団の中程に位置していましたが、風下マークへ向かうダウンウインドで沈（転覆）。必死のリカバリーも及ばず 19 位でした。

反対に今日の 3 レースを 3 位、2 位、1 位でまとめ、昨日の 19 位から 7 位にジャンプアップしたのがニュージーランドチームです。スキッパーの Jo Aleh 選手は女子 470 級で金（ロンドン）と銀（リオ）のメダルを獲得しているメダリストです。

スキフ種目は明日が予選最終日。メダルレース進出をかけ、田中／永松組にとっては正念場の 1 日となります。

ウインドサーフィン種目 iQFOiL 級は 5 レースのうち 3 レースでスラロームレース、2 レースはコースレースが行われました。風上からスタートし、風下に向かって短いコースを走るスラロームは、スタートのタイミングが勝敗を大きく左右します。一方、風下からスタートするコースレースは、スタートやスピードだけでなくコース選択も重要です。

富澤慎選手は今日の 5 レース、アップダウンのある成績でした。

最初のレースはスタートで出遅れ 20 位。2 レースは抜群のスタートで 3 位となりましたが、続くレースはフライングを取られてしまい大きく順位を下げました。その後の 2 レースは得意のコースレースでしたが、風が強すぎてオーバーパワーとなり順位を上げることができませんでした。現在、全 6 レースを終え暫定 15 位です。

明日も今日と同じようなコンディションとなる予定です。スキフ種目は予選最終日で最大 3 レース（上位 10 艇が翌日のメダルレースに進出）、ウインドサーフィン種目はマラソンレース（長距離レース）を含む最大で 4 レースを実施する予定です。

成績&スケジュール（ワールドセーリング五輪公式大会サイト）

<https://paris2024.sailing.org/racing/results-centre/>

[選手コメント]

49erFX 級スキッパー・田中美紗樹選手

「今日は風が上がり、厳しい戦いになることは予想していました。自分たちの走りは前より良くなっていて、先頭集団にもスピードではついて行くことができ

います。ただ走りに必死になりすぎて、レース展開を上手く追えません。タイミングがちょっとずつ遅れて、それでジリジリ落ちてしまう。前よりだいぶ走れているからこそ悔しいです」

49erFX 級クルー・永松瀬羅選手

「明日はメダルレース進出を目指して戦います。気合いを入れつつも、もう少し余裕を持ってレースに挑みたいです」

iQFOiL 級・富澤慎選手

「コースレースは得意ですが、今日は風が強すぎました。風が強いと体が大きく体重のある選手が有利ということもあり、思ったような成績が取れませんでした。明日は気持ちを切り替えてのぞみます」



フランス、デンマークと競い合う富澤選手©JSAF/JUNICHI HIRAI（写真転用禁止）

本件に関するお問い合わせ先

日本セーリング連盟 広報委員会 kohou@jsaf.or.jp

現地（西朝子） sailingnishi@gmail.com

+81-90-1042-9262（WhatsApp 等のアプリからおかけください）

写真に関するお問い合わせは上記にご連絡ください

JSAF 公式 [ウェブサイト](#) [Facebook](#) [X\(旧 Twitter\)](#) [Instagram](#)

[特設サイト](#) [代表 Instagram](#)